

OUTDOOR FITNESS®

All Over your Town



outdoor fitness all over your town

アウトドアフィットネス
～街全体がフィットネスクラブ～
produced by BEACHTOWN

人と自然が心地よく繋がる、 自然調和のライフスタイル「アウトドアフィットネス」 はじまる。

最近、街や公園や自然の中で、ヨガやランニングする人を多く見かけます。それは体を動かすことの楽しさに気づいた人々が、さらなる心地よさを求めて外へと向かっているから。風を感じる、大地を蹴る、自分に向き合う……

「自然との一体感」を味わうことで、忙しい日常のなかで閉じていた五感が動き出し、本来の自分を取り戻せるのかもしれない。

アウトドアフィットネスは、ヨガスタジオ・ボルダリングジム・地域の公園・地域の自然を融合し、人と人、人と自然をつなぐ、まったく新しいコミュニティ。仲間との自然調和のアクティブライフを通じて、いつまでも飽きずに、楽しく続けるヘルスケアサービスを展開します。

会社概要 BEACHTOWN

株式会社BEACHTOWN www.beachtown.co.jp 本社：神奈川県横浜市中区日本大通34 設立：2008年6月 資本金：3百万円 売上高（2017年度）215百万円（2018年度）271百万円
○社員：15名 ○登録ガイド・インストラクター：約300名
○事業内容：アウトドアフィットネス、ヨガスタジオ、ボルダリングジム、スケートボードパーク、ランニングステーション等スポーツ施設の事業プロデュース及び運営/アウトドアやスポーツ公園における未病対策の企画運営/空間インテリアデザイン/会員管理&予約システムのアプリ販売 / カフェの企画運営/ガイド・インストラクター養成

黒野 崇 TAKASHI KURONO 株式会社BEACHTOWN 代表取締役 / 一般社団法人アウトドアフィットネス協会 理事長

(略歴)

- 1999 アメリカスポーツ医学会(ACSM)を取得
- 2000 財団法人同友会藤沢湘南台病院入社「LIFEメディカルフィットネス」を立ち上げる
- 2001 財団法人同友会藤沢湘南台病院健康スポーツ部長就任
- 2002 神奈川県予防医学協会「糖尿病の運動指導」を担当
- 2004 臨床運動療法学会で研究論文を発表「メディカルフィットネス効果検証」
- 2006 SUUNTO「初めての心拍トレーニング」を書籍監修
- 2007 神奈川県葉山町にて会員制クラブ「BEACH 葉山アウトドアフィットネスクラブ」を創業

(企業沿革)

- 2008 株式会社BEACHTOWNを設立（アウトドアフィットネスを全国にプロデュース開始）
- 2009 一般社団法人アウトドアフィットネス協会を設立（アウトドアフィットネスの実証と人材育成を開始）

2018 全国25都市で会員制アウトドアフィットネスを運営（2019年現在）

(主要取引先)

- ・東京地下鉄株式会社（東京メトロ）・大和リース株式会社・株式会社ルネサンス・東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）・株式会社JTB九州
- ・株式会社カフェカンパニー・小田急電鉄株式会社・株式会社ライフウェル・昭和飛行機工業株式会社・株式会社R.project
- ・山口市・株式会社グリーンワイズ・株式会社日比谷アメニス
- ・株式会社横浜DeNAベイスターズ・アシックスジャパン株式会社・片倉工業株式会社
- ・医療法人玉昌会グループ・株式会社資生堂・公益財団法人神奈川県公園協会
ほか多数。



アウトドアフィットネスの実績と予定 (2019年7月現在)

- 2007 神奈川県・葉山町にて全国初の会員制アウトドアフィットネスクラブ「BEACH 葉山」を創業
- 2008 京都・北山に「Nadi北山アウトドアフィットネスクラブ」プロデュース（事業主体：有限会社インフィニティ）
- 2009 一般社団法人アウトドアフィットネス協会を設立（アウトドアフィットネスの実証と人材育成を開始）
- 2009 フィットネスクラブ「ルネサンス」にアウトドアフィットネスプログラムを導入（事業主体：株式会社ルネサンス）
- 2010 東京・代々木公園に「WIRED CAFE <>FIT」をプロデュース（事業主体：カフェカンパニー株式会社）
- 2010 福岡・大濠公園に「Way大濠アウトドアフィットネスクラブ」プロデュース（事業主体：株式会社JTB九州）
- 2010 千葉・館山市のホテル「JR東日本ファミリーオ館山」にアウトドアフィットネスプログラムを導入（事業主体：東日本旅客鉄道株式会社）
- 2011 福井・福井市の美容院「DETAIL」にヨガスタジオ、アウトドアフィットネスをプロデュース（事業主体：株式会社DETAIL）
- 2012 茨城・水戸市に休眠していたゴルフコースを再利用した「アウトドアフィットネスパークアスパイヤ」をプロデュース（事業主体：株式会社WEDGE）
- 2012 東京・小田急線と泉多摩川駅に高架下を活用した「BLUE多摩川アウトドアフィットネスクラブ」をプロデュース（事業主体：小田急電鉄株式会社）
- 2012 東京・月島エリアの河川敷を活用したアウトドアフィットネスイベントをプロデュース（事業主体：三井不動産株式会社）
- 2012 大阪・高槻市の里山に森林セルフケアウォーキングコース（森林療法）をプロデュース（事業主体：株式会社かんでんエルハート）
- 2014 兵庫・三木市の三木総合スポーツ公園にてアウトドアフィットネスイベントをプロデュース（公園指定管理企業：株式会社コナミススポーツ&ライフ）
- 2014 千葉・館山市の北条海岸にヨガスタジオとカフェを融合した「SEADAYSアウトドアフィットネスクラブ」をプロデュース（事業主体：株式会社シーデイズ）
- 2014 神奈川・横須賀市に内科ふかさわクリニック内に、メディカルと融合した「Way長沢アウトドアフィットネスクラブ」をプロデュース（事業主体：ふかさわクリニック）
- 2015 東京・昭島市に飛行機の格納庫を再活用した「クライミングジム&ヨガスタジオ PLAY」をプロデュース（事業主体：昭和飛行機工業株式会社）
- 2015 千葉・昭和の森公園内に休眠状態の千葉市ユースホテルを再活用したヨガスタジオ「OUTLAND」をプロデュース（事業主体：株式会社R.project）
- 2015 山口・山口南エリアの自然と公園、遊休スペースを活用した地方創生プロジェクト「アウトドアフィットネス山口南」をプロデュース（事業主体：山口市）
- 2016 日本初の植物の温室を活用したヨガスタジオ「Junglesity」をプロデュース（事業主体：株式会社グリーン・ワイズ）
- 2016 八王子市戸吹スポーツ公園にアウトドアフィットネスプログラムを導入（指定管理企業：太陽スポーツ施設株式会社）
- 2016 東京都の都立公園にアウトドアフィットネスプログラムを導入（指定管理企業：株式会社 日比谷アメニス）
- 2016 宮崎市青島海浜公園に隣接した古民家を再生してYOGA・SURF・SUP・RUNを中心とした会員制クラブ「SURF CITY」をプロデュース（事業主体：有限会社宮崎潜水）
- 2017 横浜日本大通りの歴史的建造物を活用した「THE BAYS」 active style clubをプロデュース（事業主体：株式会社横浜DeNAベイスターズ）
- 2017 東京2020オリンピックを見据えた街づくりプロジェクト「ASICS CONNECTION TOKYO」をプロデュース（事業主体：アシックスジャパン株式会社）
- 2017 JRさいたま新都心駅前の商業施設コクーンシティ内に「cocoon athletics（コクーンアスレックス）」をプロデュース（事業主体：片倉工業株式会社）
- 2017 美幌町の旧温泉施設を活用したヨガ、カフェ、400㎡の北海道最大級の室内スケートパーク「LIFE IN BIHORO」をプロデュース（事業主体：株式会社後楽園）
- 2017 鹿児島島良市に日本版CCRC・JOYタウン構想内の会員制ウェルネスクラブ「WellBE CLUB」をプロデュース（事業主体：株式会社JOY・医療法人玉昌会グループ）
- 2018 神戸・北野坂に、ヨガ/食材マーケット/シェアオフィス/ロッカーシャワー/カフェを融合させ会員制コミュニティサービス「毎日登山」をプロデュース。（直営事業）
- 2018 大和リース株式会社とのパークPFI事業「Community Park」プロジェクトを開発。神戸・八潮でOPEN（直営事業）
- 2019 東京メトロ東西線妙典駅前に未病とSDGsの啓発を行う会員制アウトドアフィットネス「Greener」をプロデュース。4月OPEN予定（事業主体：東京地下鉄株式会社）
- 2019 横浜新高島駅のヨガスタジオ&ランニングステーション「S/PARK」をプロデュース。4月OPEN予定。（株式会社資生堂）
- 2019 大和リース株式会社とのパークPFI事業「Community Park」プロジェクトを開発。桶川・岡山・大津でOPEN（事業主体：大和リース株式会社）
- 2019 「日比谷公園」SPORTS STATION（ヨガスタジオ&ランナーズロッカー&カフェ）を開発予定。（事業主体：アシックスジャパン株式会社）

～街全体がフィットネスクラブ～

アウトドアフィットネスとは



【はじめに】 アウトドアフィットネスとは、株式会社BEACHTOWN が、2007年に神奈川・葉山町からスタートさせた会員制のフィットネスビジネス。現在では全国25都市で展開している。アウトドアフィットネスは、地域の自然や公園を活用し、インドアとアウトドアを融合させて、地域住民の健康・未病を担うヘルスケアコンテンツである。また定額課金による会員制のビジネスモデルを追求すると同時に、生涯スポーツとしての継続性や地域コミュニティの創出が可能だ。ロゴの2本の曲線は、海と山・人間の鼓動のバイオリズムの融合を表しており、自然と人の調和こそが、すべての真の健康である。という理念を表現している。

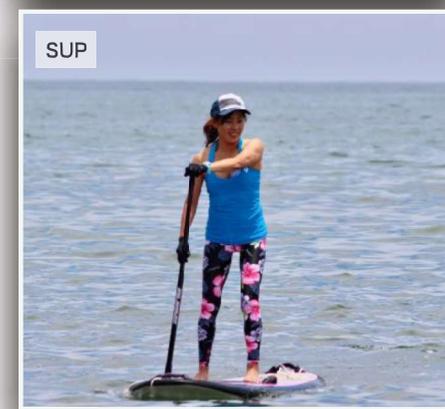
【代表的なアウトドアフィットネスのプログラム】

PARK: ノルディックウォーキング・ランニング・パークヨガ・スラックライン・マウンテンバイクなど。

MOUNTAIN: トレッキング・トレイルランニング・森林セルフケアウォーキング(森林療法)・山ヨガなど。

OCEAN: スタンド・アップパドルリング(SUP)・サーフィン・SUPヨガ・カヤックなど。

※インドア施設としてヨガスタジオとボルダリングジムを加えることで、雨天や季節変動のリスクを回避でき、持続可能な会員サービスを展開できる。



【本当の健康づくりは自然や公園にあるという考え】 フィットネスやスポーツで健康になるには、薬と違い、最低でも3カ月間は継続しなければ効果が現れない。またせっかく効果が現れても、やめてしまうと元に戻ってしまう。インドアマシントレーニング中心のフィットネスクラブ業界では、継続率が大きな課題だ。きつく単調なトレーニングよりも、美しい自然の中で楽しく「続けること」が重要であり、安全で効果的に、遊びながら、気づいたら健康になること、心の開放感もプラスされることに本質であり、コンセプトとして掲げている。

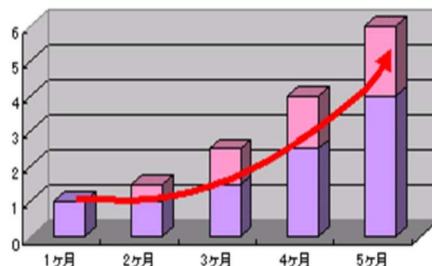
	ヘルススポーツ	レジャースポーツ	競技スポーツ
活動内容	健康 体力づくり	余暇 楽しさ	技術向上 目標達成
活動様式	フィットネス トレーニング	アウトドア ツーリズム	競技 パフォーマンス
心理モード	数値維持 数値改善	遊び 心地よさ	本気
活動範囲	日常権	非日常権	日常権 非日常権
重要な要素	強度 時間／頻度	季節／地理	熟練度 到達度



安全で効果的に、
美しい自然の中で「続けること」
遊びながら、気づいたら健康に。
心の開放感もプラスされます。



【持続可能なビジネスにもつながる】 アウトドアフィットネスは、従来の公園にある一回イベント型の収益モデルではない。会員制ビジネスモデルの収穫逡増型で、ストック型の安定収入だけでなく、支出も初年度から大きく変化するものはない。また雨天や季節変動を乗り切るためにヨガスタジオ(インドア)も必要であるが、元々大きなインフラに頼るサービスでないため、イニシャル・ランニングコストともにローコスト運営ができ、持続可能なビジネスや雇用につながる。またインドアフィットネスクラブは新規入会者はいても、それとほぼ同数が継続できず退会している形であるが、アウトドアフィットネスは季節の変化を楽しみ、地域コミュニティが形成されるため、飽きずに継続できる。退会率も低いのも特徴だ。



1) ストック型の安定した収益

会員制ビジネスモデルの収穫逡増型で、支出が初年度から大きく変化するものではなく、損益分岐点を超えると安定的に収益（会費収入）が向上



2) 少ない初期投資

マシンやインフラに頼らないアウトドアフィットネスは、イニシャル/ランニングとも低コストでの導入が可能



3) ニーズにマッチした集客

2007年以降、健康フィットネスニーズは潜在的に変化し、人々は更なる気持ち良さを求め「外」に向かっており多くの集客が可能

【Park-PFI・公園指定管理企業との取組】 Park-PFIの公募や公園指定管理企業へのアウトドアフィットネスのコンテンツ導入も加速しており、来年度は、岡山市「岡山操車場跡」、大津市「大津びわこ競輪場跡地」、東京都「新宿中央公園」3つのPARK-PFIへの導入が決まっている。また東京都・神奈川県・山口市では、行政や公園指定管理企業と連携し、2016年から定期的な公園内フィットネスプログラム導入を実現している。これらは「公園そのものが、地域の健康・未病を促進できる」また「持続可能な事業が可能」という新しい潮流である。



【生涯スポーツとして根ざすために】 アウトドアフィットネスは、美しい自然や公園の中で、日常習慣として行う健康づくりであり、仲間との新しい出会いもあるため、継続のモチベーションがUPして、個人の健康と美が増進される。一方で習慣化された日常の公園内だけでは、徐々にモチベーションもDOWNしてくる。そこで月に1~2回は、いつもの公園や街を飛び出し、地域のダイナミックな自然の中に出向くと変化が現れる。例えば、標高500mくらいの低山をハイクアップしたり、景色のよい芝生広場でヨガを行ったり、SUPボードに乗って海上をゆっくり散歩するなどである。大自然の中で得られる感動体験やコミュニティは、生涯スポーツとして大きな要素である。このように日常の自然や公園と、非日常の大自然を融合させたサービスを提供することで、地域住民に生涯スポーツとしての健康・未病生活習慣を、公園を通じて定着させることができる。

日常の公園

①ヨガ・ピラティス(スタジオ・公園)・ワークラウンジ
心身の効果・癒し・自分だけの時間



新しい世界への挑戦

日常生活の目標

新しいスポーツ&ライフスタイル

②ウォーク・ラン・自転車ライフ
身近な自然での開放感・楽しさ



③ボルダリング
楽しく、終わりがなく体力や技術の向上を目指す



非日常のツアー、イベント

TOUR / EVENT

生涯スポーツ・開放感・楽しさ・新しい仲間・発見

トレイルランニングツアー



トレッキングツアー



スライド&トークイベント

個人の健康と美が増進し、仲間との新しいコミュニティも醸成されて、
継続のモチベーションがUPする

クラブの退会率も低下し、持続可能なビジネスが成立する

【3つのいのちを健康にできる】 アウトドアフィットネスを地域に導入することで、3つの価値を社会に貢献できる。①**「自分のいのち」** 自然や公園の中で行う健康づくりは楽しく継続でき効果が現れる。またデジタルでバーチャルな社会を生きる現代人にとって、健康や未病とは自然にふれあいバランスよく生きることであり、人のコミュニティ(孤独にさせない)も重要な要素である。②**「社会のいのち」** アウトドアフィットネスにより健康を通じた新しいコミュニティが形成され、遊休地の活用、移住・定住・雇用という、地域の活力や価値・魅力の向上を促進できる。③**「地球のいのち」** 自然の中で、自分のいのちを考えることで自発的な環境保全の意識が生まれ、社会のいのちにつながり、さらには地球のいのちをも救うムーブメントになってゆく。つまり地域や社会に貢献することで地球の環境が改善され、その恩恵が個人に還元される。という**3つのいのち**を健康にすることが可能である。

Personal Vision
ウェルネスデザイン

フィットネスは薬と違い「継続」しなければ効果が出ません。安全で効果的に、美しい自然の中で「続けること」遊びながら、気づいたら健康に。心の開放感もプラスされます。

未病対策

Social Vision
コミュニティデザイン

アウトドアフィットネスで、地域に活力を！そして地域の価値と魅力の向上を！

移住促進・雇用促進・遊休地対策

Global Vision
環境マネジメント

地域や社会に貢献することで地球の環境が改善され、その恩恵が個人に還元されること。自然の中で「自分のいのち」を考えることが、「社会のいのち」につながり、さらには「地球のいのち」をも救うムーブメントになってゆく

環境保全

自分のいのち。社会のいのち。地球のいのち。

